

# ARCUS

Residency for Artists, Experiments for Locals, Moriya, Ibaraki

現在のアート・芸術文化を守谷から。

● 問合せ先 アーカスタジオ (もりや学びの里2F ※日・月曜日休館)  
☎ 46-2600 (10:00~18:00)

◇アーカプロジェクトの最新情報は、ウェブや守谷市HPの「楽しむ・学ぶ」から！

- ホームページ  
<http://www.arcus-project.com/>
- フェイスブック  
<http://www.facebook.com/arcusproject/>
- ツイッター  
<http://www.twitter.com/arcusproject/>

## 市民がアートに出会う場所

新緑の季節になりましたね。4月末で今年度のレジデンスプログラム公募を締め切りました。

たくさんの方の応募の中から選ばれた、新たなアーティストとの出会いが楽しみです。

**守谷市所蔵のワールド杯のポスターが、「うらわ美術館」にて展示されます！**

ヒビノホスピタルのプログラムでおなじみの日比野克彦氏が制作したサッカーの日韓ワールドカップ(2002年)の公式ポスター10点(守谷市所蔵)が、市役所3階の廊下に飾られているのをご存じですか？日本でのこのポスター全10点がそろっているのは、日本サッカー協会、茨城県、守谷市の3か所だけです。

このポスターが、「うらわ美術館」(さいたま市浦和区)で開催される「開館15周年記念 サッカー展、イメージのゆくえ。」において、展示されることになりました。

会期 6月22日(日)まで

## 過去の招へいアーティストの近況

前号に引き続き、今月号もアーカプロジェクトでの滞在後、各分野で精力的に活躍する方を紹介します。

### ▼山出淳也さん(1969年生)



山出淳也さん (撮影・安藤幸代)

初代の日本人アーティストとして守谷に滞在していた山出氏は、現在、日本有数の温泉地・大分県別府市にてBEPPU PROJECT理事として活躍しています。

さらに、2014年度からは国東半島芸術祭に向けてプロジェクトを展開しています。さまざまなアート体験を通じて、大分県で繰り広げられている文化活動事業に、今後も目が離せません。

## 平成26年度環境保全茨城県民会議褒賞受賞

菅原さんは、利根川河川敷の環境保全を目的に、利根川河川敷環境保全実行委員会を設立し、設立当初(平成13年度)から12年間会長を務め、利根川河川敷の環境保全に尽力されました。



●菅原利喜男さん

市民・ボランティア団体・企業が一体となり活動することで、環境保全意識の向上を図ることができたことが高く評価されました。

おめでとうございます。



## 6月1日(日) 環境美化の日

地域の皆さんで、道路や公園等のごみ収集を行います。雨天の場合は中止(はっきりしない場合、各地区・町内会で判断)ですが、回収は行います。

### ●収集方法

可燃・不燃ごみ、空き缶は指定ごみ袋に、入れて収集

※環境美化の日以外に自治会等で清掃活動を実施する場合、指定袋の配付およびごみの回収を行います(事前に連絡)

●問合せ先 市役所生活環境課 廃棄物G内線 143